

# 6月 衣笠中学校通信

平成30年6月1日

## 3年生 修学旅行

3年生諸君は、先の5月18日(金)～20日(日)の2泊3日で、沖縄修学旅行に出かけ

ました。その初日に、宜野湾市嘉数高台公園内にある「京都の塔」を訪ねました。京都の塔の石材については、京都市左京区の鞍馬から産出する「鞍馬石」という庭石を使用しているそうです。



生徒たちは事前学習で、日本で唯一の地上戦が沖縄で行われ、多くの方が亡くなられた事を学びました。再び戦争を起こさない決意を込めて、生徒諸君でつくりあげた「平和宣言」を塔の前で読み上げました。以下全文をご紹介します。

### 「平和宣言」

今からおよそ70年前日本で実際に起きたこと。爆弾で真っ黒焦げになった子ども、建物の下じきになった家族、戦場で失われた若き命。このような悲劇を二度と繰り返さないためにできること。それは戦争につながる身近な小さなことをしないことです。私たちは、暴力、暴言、いじめをしません。絶対に戦争の悲劇を繰り返しません。



本当の平和とは何か。一人一人思っていることは違います。だからこそ思いを語り、伝え合い共有することが大切です。人と思いを共有すること、それが平和へつながる一歩になります。

今ある平和に感謝し、そして今を生きる私達に何ができるか。そのことを本気で考え、強く心に念じて、平和を私達の手でつくっていくことを、ここに誓います。



## 1年 校外学習

先の5月17日(木)に、1年生諸君は野外活動を行う城陽市「友愛の丘」に向かいました。まずはオリエンテーションがあり、その後野外炊飯の準備に取り掛かりました。

うっすら雲がかかっていましたが過ごしやすい天気でした。

入学して1ヶ月あまりが過ぎ、お互いのことも少しずつ理解できています。個々の違いを認めつつ、協力していける集団に育つていってほしいと願っています。



## 「きぬ言」の取り組みについて



そのキャラクターにちなんで、昨年度から生徒会を中心として「きぬ言」という取り組みをおこなっています。その狙いとしては、昨年度末に生徒会活動の取り組みとして紹介された「きぬ言」(周囲の人のよいところに目を向ける、あたたかい言葉)をより積極的に使うことにより、自己有用感を高め、心の居場所がある集団づくりをすすめるところにあります。

今年度は、毎週火曜日の昼食時の放送で、「きぬ言」(平成30年度4月現在の「きぬ言」は、「ありがとう」・「おめでとう」・「大丈夫」・「一緒に頑張ろう」・「やさしいね」)を含んだ、周囲の人の心温まる出来事を紹介しています。

以下、一つご紹介します。本校養護教諭の末政先生からの「きぬ言」です  
「4月上旬の給食前の時間のことです。中庭を歩いていると、2年生Tさんが1年生の女子と一緒に歩いてきました。話を聞くと、1年生がやかんの場所が分からず、迷っていたそうです。Tさんは自分が急いでいるにも関わらず、1年生にやかんの場所を教えようとしていました。そのおかげで不安そうだった1年生はホッとした表情をしていました。優しいね。とても優しい笑顔で接している様子を見て嬉しくなりました。」

いかがですか？

これからもこうした「きぬ言」(心が温かくなる言葉)を数多く生徒諸君に紹介していきたいと思います。笑顔あふれる学校への「一歩」になるとうれしいですね。



学校の様子や行事予定などを、本校ホームページにてお知らせしております。

今年度は、できる限りタイムリーに、そして頻繁に更新できるよう努力したいと考えておりますので、是非ご覧いただきますようお願ひいたします。

**※本校ホームページのURL（ウェブサイトのアドレス）は**

**http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=200400** です。

なお、携帯サイトからも本校ホームページを閲覧していただけます。

左記のQRコードをご利用ください。

※QRコード(R)は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

**滋賀中学校キャラクター「きぬごん」**

